

令和6年度 松山市立垣生中学校部活動の方針

松山市立垣生中学校

1 目的

本校の教育目標「自立・共生の力を持ち、愛顔輝く生徒の育成」の具現化を図るために、異年齢集団の活動を通して、生徒の能力・適性を伸ばし、認め合い、励まし合う喜びを体験させるとともに、スポーツや文化活動を楽しむ素地を形成させ、生徒の心身の健全な成長や自主性・社会性等を高めることを目的とする。

2 指導の重点

- (1) 目的が達成できるようにするために、活動方針及び活動計画を明確にし、生徒の主体性を重視した活動になるように努める。
- (2) 教師と生徒及び生徒相互の連帯意識を高め、責任感・自律心等を育てる。
- (3) 指導については、生徒一人一人の能力・適性を十分に把握し、家庭と連携しながら個に応じた指導に努める。
- (4) 部活動は生徒理解に適した活動の場であるため、部活動担当者は学級担任と連携を密にしながら指導をする。
- (5) 部活動ができる人的・物的な環境に感謝の気持ちを持ち、活動を通して豊かな人間性を育成するよう指導する。

3 設置する部活動と主な大会等

(1) 運動部

軟式野球	選抜大会(2・7月)、市冬季トーナメント(11～1月)
サッカー	EPIリーグ、市サッカー大会(8月) 他
男女バスケットボール	市長旗大会(5月)、夏季リーグ(7月)、冬季リーグ(12月)、市選抜大会(12月)
男女剣道	チャレンジカップ錬成大会(2月)
男女ソフトテニス	松山・中予地区春季大会(2月)、中予学年別大会(8月)、ライオンズカップ市大会(8月)、県学年別大会、松山・中予地区秋季団体対抗(9月)、中予地区学校対抗(10月)、連盟県新人大会(11月)、松山・中予地区秋季個人(11月)、市インドア大会(12月)、インドア大会(12月)、市長旗争奪大会(月)
女子バレーボール	県選手権大会兼中予地区予選大会(5月)、ゆとりカップ(12月)、新人大会中予地区予選大会(1月)、南優大会(3月)

(2) 文化部

吹奏楽	吹奏楽県大会(8月)、アンサンブルコンテスト中予地区大会(12月)
美術	随時コンクールの応募

4 活動時間及び休養日等について

(1) 活動時間

平日	2時間以内
学校の休養日	3時間程度

(2) 下校時刻

3月～秋分の日	18:00
～新人大会	17:30
～1月	17:15
2月	17:30

(3) 休養日の考え方

成長期における生徒が、運動、食事、休養及び睡眠のバランスの取れた生活を送ることができるよう、以下の基準を原則に休養日を設定する。

ア 学期中は、原則2日以上の休養日を設定する。

㊦ 平日に1日は休養日を設定する。第2週は、水曜日を休養日とする。

㊧ 学校の休養日(休日)は、土日のいずれかを休養日とする。

㊨ 大会や練習試合で休養日に活動した場合は、他の日を休養日として振り返る。

㊩ 期末・学年末テスト7日前から原則として活動を停止する

イ 長期休業中の休養日は学期中に準じる。また、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。

(4) 延長練習の考え方

ア 総体、新人大会、中学校連盟主催のコンクールの出場に際して、生徒・保護者から希望があれば、開催日1か月前より行うことができる。

イ 協会などが主催する大会については、延長練習を実施する上限を年間3回とする。

ウ 延長練習の終了時間は通常の部活動終了から1時間以内とし19時を超えない。

エ 校長の承認の下で実施する。